

自分たちで考えるぞ！

松組 12月

保育目標：友達と一緒に工夫しながら遊びを

発展させていく楽しさを味わい、つながりを深める

・・・ピタゴラ装置づくり・・・

空箱でピタゴラ装置を作っていたところ、去年の松組さんが壁にピタゴラ装置を作っていたのを思い出し、壁を使っ
てのピタゴラ装置作りが始まりました。



ここはこうすると
転がるかも

前の松組さん壁
に作ってたよね。
やってみよう！

どうかなあ
転がるかなあ



去年の記憶を基に始まり、その中で、友達と一緒に上手く転がるように試行錯誤し作っていく姿が見られました。

・・・まつぼっくりツリーづくり・・・

絵本の中から作りたい物を見つけ、道具を用意すると自分達でまつぼっくりツリー作りを始めました。



まずは、色から
塗らないとね！

飾り付けは
かわいくしよう！

自分達で作りたい物を選び、そして、絵本の作り方を見ながら、友達と教え合っ
て作る姿が見られました。



・・・ライト遊び・・・



ペットボトルに
色水を入れて光
らせてみるからね。

暗い部屋を作るとライトの光がきれいに見えることに気が付き、ライト遊びが始まりました。



ペットボトルに色水を入れて光を照らすと、きれいに反射することに気が付き、それを友達と共有し、きれいな光を楽しむ姿が見られました。

「ここお家にしよう！」



雪かきなきゃ!



よいしょ!

「ここお家にしよう！」誰かが言ったのをきっかけに、お家作りがスタートしました。みんなで雪かきを始めます。



きれいにしなきゃ!

ほくは
雪だるま作るね



私は
お料理してるの



雪の粉だよ

『ここを家にしよう』というイメージを共有しながら雪かきする子、雪だるまを作って飾る子、料理する子と、それぞれが好きなこと・得意なことを発揮し役割分担しながら遊んでいました。それぞれが思い描く『家』のイメージを意見として出し合いながら、受け入れ協力して楽しんでいる竹組さんです。



保育目標：保育教諭や友達とごっこ遊びや簡単なルールのある遊びを通して、
言葉のやり取りや関わりを楽しむ

お店屋さん開店です！

❄️かき氷屋さん❄️



カップに詰めて～



虹色味で一す！



店員さんやお客さんになりきって友達とやり取りすることを喜びながら、お店屋さんごっこを楽しんでいます。

「なににしますか？」と店員さんがお客さんに聞いたり、欲しいものがあったら「作りたい！」と自分達で必要なものを作ったり、楽しみながらも考えて遊ぶ力が育っています。

🍔マクドナルド🍟



みんなで切って
ポテトを作ります！



ポテトできました！



めしあがれ♪

うんとこしょ！野菜収穫



かいっぱい引っ張り！！

園の畑で冬の野菜「白菜」が大豊作でした！
しりもちをつきそうなくらい一生懸命引っ張り、
野菜の収穫を楽しんでいました。



立派な白菜収穫です🌟



一緒にままごと楽しいね！

12月桜組

保育目標：保育教諭や友達とごっこ遊びや集団遊びを楽しむ



コップや型抜きに砂を入れて遊ぶ友達のために木の棒で砂をすくしやすいようにほぐしてくれています。

ここの砂、柔らかくしてあげるね～



友達との関わりが増え、「一緒に遊ぼう」と声を掛けたり、「ご飯作るよ～」「ラーメンできたよ～」と友達や先生を呼んだりしてままごとなどのごっこ遊びを楽しんでいます。

また、友達に砂で作った料理を届けている姿を見て、周りで遊んでいた友達も次々盛り付けたお皿を持ってきて4、5人と人数も増え、集団で遊びを楽しんでいました。

「ご飯どうぞ！」と盛り付けてくれました。食べていると「スープも欲しい？」と普段の生活から遊びにつながっている様子が見えます。

砂の料理を届けてくれた事をきっかけに工事現場へレッツゴー！



美味しい
ごちそうどうぞ～



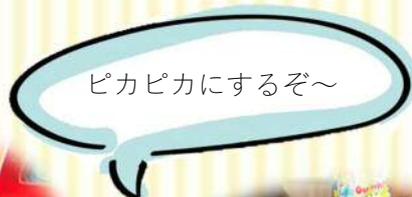
わたしのも
あげる～

目指せ てっぺん!



園庭のアスレチックでは階段ではなく網に登ることに挑戦したり、遊戯室では桜組さんが木製アスレチックに登っているのに刺激を受けてやってみようとしていたりしています。はじめは慎重に一步一步確認して登っていた子ども達ですが、一度登れると自信になり、2回目以降はどんどん登っていく姿に逞しさを感じています。

真似っこ 大好き!



真似っこ遊び（模倣遊び）に興味が高まってきて、大きい組さんが楽しんでいるハンバーガー屋さんでポテトを作ったり、手作りクイックルワイパーで掃除をしたりして遊んでいます。模倣することを通して保育者や友達とイメージを共有することを楽しんでいて、言葉でのやりとりも増えてきました。

よし！やってみよう！！



伝い歩き、一人歩きなど活動が活発になってきた子ども達。先生と一緒に体を動かすのが大好き！以前は高さがあるジャンプ台に登ることが出来なかった子も、今ではスイスイよじ登り、先生と一緒にジャンプを繰り返して楽しんでいます。一人一人の「やってみたい」という気持ちに寄り添い、発達や興味に応じて環境を整えながら丁寧な関わりを大切にしていきたいと思います。

